科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
犬学Ⅲ		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	矢吹　宴

授　業　の　概　要

本科目はトリマー・動物看護師として必要は犬の外観的特徴を理解し、多方面から犬・猫についての説明を行うための知識を学びます。
犬猫の体の構造の基礎となる、骨格、筋肉、被毛の知識を学び、その特徴と飼育管理における飼主様へのアドバイスを行える人材を育成します。
また犬体の特徴を理解し、イラスト描かけるようになることでトリミング仕上がりのイメージや臨床現場においての説明に、役立てることができる。

授業終了時の到達目標

・犬猫の骨格、筋肉、皮ふ、被毛の構造と特徴を理解する。
・様々な種類の犬体を描けるようになる。
・トリミングの仕上がりイメージを形にすることができる。
・犬の解剖的特徴・生理学的特徴　主な病気について学ぶ。

実務経験有無	実務経験内容
有	【実務経験】矢吹宴：トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。 また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスを行う。

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	1年次のおさらい	科目の目的と成績評価方法について理解する。
2	犬の体の構造を知る	正しい犬体の構成を理解し、描写することができるようになる（一般的な犬の体型
3	前期おさらい　犬の体の構造を知る２	骨格、犬体の名称と特徴を理解する
4	犬種を理解する１	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける
5	犬種を理解する１	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける 犬種の原産と用途
6	ドッグショーについて理解する1	ドッグショーとは何か ドッグショーの目的について理解する
7	ドッグショーについて理解する	ドッグショーに出陳するショードッグについて 健康な仔犬の選び方
8	1～7の確認テストと復習	1～7の確認テストと復習
9	犬の外観的特徴を理解する（頭部・耳）	犬種各部の特徴である頭部・耳についての特徴を学ぶ
10	犬の外観的特徴を理解する（目・尾）	犬種各部の特徴である目・尾についての特徴を学ぶ
11	犬の外観的特徴を理解する（四肢・被毛）	犬種各部の特徴である四肢の形状と被毛についての特徴を学ぶ
12	犬の被毛の健康管理について	トリマーとして被毛を良い状態に保つために、どのような管理を行うべきか理解する
13	犬種による毛色を理解する	犬種それぞれの毛色について専門的な知識を学ぶ
14	犬の歩様について	犬の歩様からその犬の欠点、問題を判断できるようになる。

回	テ　ー　マ	内　　容		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
くわしい犬学		出席率 確認テスト 授業態度 期末試験	20.0% 10.0% 10.0% 60.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
犬学Ⅳ		動物健康美容学科／2年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	矢吹　宴

授　業　の　概　要

本科目はトリマー・動物看護師として必要は犬の外観的特徴を理解し、多方面から犬・猫についての説明を行うための知識を学びます。犬猫の体の構造の基礎となる、骨格、筋肉、被毛の知識を学び、その特徴と飼育管理における飼主様へのアドバイスを行える人材を育成します。また犬体の特徴を理解し、イラスト描かけるようになることでトリミング仕上がりのイメージや臨床現場においての説明に、役立てることができる。

授業終了時の到達目標

犬猫の骨格、筋肉、皮ふ、被毛の構造と特徴を理解する。様々な種類の犬体を描けるようになる。トリミングの仕上がりイメージを形にすることができる。犬の解剖的特徴・生理学的特徴　主な病気について学ぶ。

実務経験有無	実務経験内容
	【実務経験】矢吹宴：トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスを行う。

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	前期のおさらい1	前期の復習と科目の目的と成績評価方法について理解する。犬体・骨格のついて。犬の絵が描写できるようになる。
2	前期のおさらい２	犬体各部の特徴。被毛について
3	ペットツーリズムについて	ペットと旅行に行く際の適切なアドバイスを学ぶ
4	犬種を理解する１	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける
5	犬種を理解する２	トリマーとして必要な犬種の知識を身につける。犬種の原産と用途
6	犬に必要な食事と栄養について理解する１	犬に必要な栄養素とライフステージについて学ぶ
7	犬に必要な食事と栄養について理解する2	犬に食べさせていいかない食物と中毒・アレルギー症状について学ぶ
8	犬の病気予防のための知識を理解する１	犬が感染する伝染病について正しい知識を学ぶ
9	犬の病気予防のための知識を理解する２	犬に寄生する外部寄生虫について正しい知識を学ぶ
10	犬の健康チェックのための知識を理解する	仔犬から高齢犬の健康チェックのポイントと飼い主様へのアドバイス方法を学ぶ
11	仔犬の飼養管理を学ぶ	出産から成犬時までの仔犬の飼養管理方法と注意事項について学ぶ

回	テ　ー　マ	内　　容
12	老犬の飼養管理を学ぶ	高齢犬の飼養管理方法と飼育上の注意事項・介護について学ぶ
13	ブリーディングの知識を学ぶ	犬の繁殖と妊娠犬の飼養管理方法と注意事項について学ぶ
14	犬の骨格構成と歩様の関係について学ぶ	骨格構成、骨格や関節によくみられる疾患について学ぶ
15	期末試験	期末試験

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
・最新犬種図鑑・最新ドッググルーマーズマニュアル・くわしい犬学	期末試験 出席率 授業態度 確認テスト	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
公衆衛生学Ⅱ		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	松岡　樹

授　業　の　概　要

1年次に学習した公衆衛生学１の続きです。主に人と動物の双方に感染する感染症についてを学習していきます。動物の健康変化に気付きやすい職業であるトリマーとして健康管理をしっかりできるように学習していきましょう。

授業終了時の到達目標

Zoonosisにつて理解し、対処方法を実践できるようになる。病気に合わせた消毒薬を選択できるようになる。

実務経験有無	実務経験内容

時間外に必要な学修

定期的に確認テストを行います。前回学んだ部分をしっかりと復習すること、授業中の内容を理解することが重要です。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	復習	1年次に学習した内容の復
2	フィラリア症	フィラリア症についての復習
3	動物の感染症	狂犬病、混合ワクチンで予防できる病気
4	動物の感染症②	バベシア症
5	Zoonosis	レプトスピラ症、猫ひっかき病
6	Zoonosis②	ブルセラ症、オウム病
7	Zoonosis③	トキソプラズマ症
8	Zoonosis④	ウサギから感染する感染症
9	Zoonosis⑤	齧歯目から感染する感染症
10	Zoonosis⑥	ウシから感染する感染症
11	Zoonosis⑦	サルから感染する感染症
12	応急処置	人工呼吸、心臓マッサージ
13	応急処置②	異物誤食、低体温症
14	総復習	これまでに学んだ内容を復習する
15	期末試験	公衆衛生学２で学んだ内容を試験する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
コンパニオンアニマルの新健康管理学 授業毎の配布プリント	期末試験 確認テスト 出席率 授業態度	40.0% 20.0% 20.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物栄養学		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	西村　美笛

授　業　の　概　要

５大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージごとの違いや給餌方法など基礎栄養学を修得する。

授業終了時の到達目標

５大栄養素やその代謝など基礎栄養学を理解し、その上で飼い主へ栄養管理方法を指導できるようになる。

実務経験有無	実務経験内容
有	岡山県倉敷市の夜間も行っている動物病院にて、２年間動物看護師として勤務。

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	導入、基礎栄養素①	導入、栄養素の栄養素、５大栄養素について
2	基礎栄養素②	５大栄養素について
3	水とエネルギー	水とエネルギーについて
4	ペットフードについて 犬猫の食性、摂食行動	歴史、種類、法規制、犬猫の食性、摂食行動について
5	禁忌食	禁忌食、注意すべき食材について
6	小テスト①	筆記小テスト実施
7	ライフステージ別栄養①	妊娠期・授乳期、成長期～維持期の栄養について
8	ライフステージ別栄養①	妊娠期・授乳期、成長期～維持期の栄養について
9	ライフステージ別栄養②	高齢期・老齢期の栄養について、老齢期の食事管理指導
10	栄養管理指導①	フードの選択について、BCS、肥満の栄養管理について
11	栄養管理指導②	肥満の飼い主への指導グループワーク
12	栄養管理指導③	その他の疾病と栄養について
13	手作り食を作ろう①	症状別の栄養を考えたレシピを考えてみよう
14	手作り食を作ろう	栄養を考えたおやつを作ってみよう
15	期末試験	筆記試験実施（持ち込み不可）

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	期末試験	40.0%	
	確認テスト	20.0%	
	授業態度	20.0%	
	出席率	20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
飼養管理学Ⅱ		動物健康美容学科／2年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位（60時間）	必須	松岡　樹

授　業　の　概　要

愛玩動物飼養管理士１級合格に向けての対策授業

授業終了時の到達目標

愛玩動物飼養管理士１級合格

実務経験有無	実務経験内容

時間外に必要な学修

繰り返し課題問題を見直し、完璧に解けるようにする

回	テ　ー　マ	内　　容
1	動物の体の仕組みと働きⅡ （循環器、呼吸、内分泌とホルモン）	課題問題１～４
2	・動物の体の仕組みと働きⅡ ・血液と造血器	課題問題５～８
3	繁殖生理	課題問題９～１２
4	動物行動学の基礎	課題問題１３～１６
5	・個体維持行動 ・問題行動	課題問題１７～２０
6	行動診療	課題問題２１～２４
7	犬と猫の栄養学① （基礎栄養）	課題問題２５～２８
8	犬と猫の栄養学② （食性、嗜好、嗜好性、摂食行動）	課題問題２９～３２
9	犬と猫の栄養学③ （栄養要求量）	課題問題３３～３６
10	犬と猫の栄養学④ （ライフステージと栄養、栄養指導）	課題問題３７～４０
11	犬と猫の栄養学⑤ （栄養指導）	課題問題４１～４４
12	・疾患と栄養 ・産業動物（ウシ、ヒツジ、ヤギ…）	課題問題４５～４８
13	・野生動物 ・展示動物	課題問題４９～５２
14	・法学総論 ・公衆衛生行政法規	課題問題５３～５６
15	薬事行政法規	課題問題５７～６０

回	テ　ー　マ	内　　容
16	動物の愛護及び管理に関する法律Ⅱ	課題問題６１～６４
17	動物飼育上のトラブルに関わる法令	課題問題６５～６８
18	動物の疾病とその予防①	課題問題６９～７２
19	動物の疾病とその予防②	課題問題７３～７６
20	動物の疾病とその予防③	課題問題７７～８０
21	動物の疾病とその予防④	課題問題８１～８４
22	犬の疾病とその予防①	課題問題８５～８８
23	犬の疾病とその予防②	課題問題８９～９２
24	犬の疾病とその予防③	課題問題９３～９６
25	犬の疾病とその予防④	課題問題９７～１００
26	猫の疾病とその予防①	課題問題１０１～１０６
27	猫の疾病とその予防②	課題問題１０７～１１４
28	動物の飼養管理と公衆衛生 （共通感染症）	課題問題１１５～１２５
29	愛玩動物の飼養管理	課題問題１２６～１３７
30	動物愛護管理行政	課題問題１３８～１４４

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
愛玩動物使用管理士１級テキスト。課題報告問題	期末試験 出席率 授業態度 課題・レポート	30.0% 20.0% 20.0% 30.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
繁殖飼育学		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	西村　美笛

授　業　の　概　要

繁殖に関わる形態と機能を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。

授業終了時の到達目標

１）生殖器の基本的構造について理解する
２）性成熟と発情徴候について理解する
３）子犬子猫の発育過程と飼養方法を理解する

実務経験有無	実務経験内容
有	岡山県倉敷市の動物病院で動物看護師として２年間勤務

時間外に必要な学修

毎回確認テストを行う。学んだ内容を復習し身に付け、次回以降に活かす。

回	テ　ー　マ	内　　容
1	導入、生殖について①	動物繁殖学の概要、犬猫の生殖器について①
2	生殖について②	犬猫の生殖器について②、その他動物の生殖器について
3	発情徴候と発情周期	犬猫の性成熟、発情徴候、発情周期
4	交配①	交配適期の検査方法、繁殖犬の選択、交配の種類、交配直前準備
5	交配②	犬猫の交尾様式、人工授精、犬猫の受精、胚の発育及び着床
6	妊娠診断、偽妊娠、妊娠管理	妊娠診断、犬の偽妊娠、妊娠期間、妊娠中の管理
7	胎児の成長、出産準備	胎児の成長、出産の準備物
8	分娩と助産	分娩徴候、犬猫の分娩様式、助産方法、分娩後の管理
9	新生子の特性と管理①	環境管理、排泄管理、人工哺乳、強制給餌　等
10	新生子の特性と管理②	新生子の全身状態の検査方法、新生子がかかりやすい疾患
11	新生子の特性と管理③	新生子の解剖学的特徴、新生子の生理的機能
12	老齢動物のケア①	老齢動物看護について
13	老齢動物のケア②	ターミナルケア、エンゼルケアについて
14	終生飼養について	終生飼養の重要性について学ぶ
15	期末テスト	筆記試験を実施する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
愛犬の繁殖と育児百科	期末試験 確認テスト 授業態度	40.0% 40.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ペットショップ学Ⅲ		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	角田　有優美

授　業　の　概　要

ペットショップで求められる知識について学ぶ

授業終了時の到達目標

ペットショップで即戦力となる知識を身につける

実務経験有無	実務経験内容
有	福山市内ペットショップスタッフ・トリマーとして３年半勤務。これまでの経験を活かし学生のロールモデルとなること。

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	導入	前期の復習。ペットショップでのスタッフの役割、必要な知識とは
2	ペットの飼育と管理１	子猫の飼育と管理
3	ペットの飼育と管理２	緊急時の応急処置と対処法
4	ペットの飼育と管理３	小動物の飼育と管理
5	犬と猫の行動学としつけ１	子犬の行動の発育について
6	犬と猫の行動学としつけ２	子犬の行動の発育について
7	犬と猫の行動学としつけ３	わかりやすいしつけの方法
8	ペット栄養学１	犬と猫に必要な栄養
9	ペット栄養学２	ペットフードの基礎知識
10	ペットショップで取り扱う生体１	犬種の一般外貌と特徴
11	ペットショップで取り扱う生体２	猫種の一般外貌と特徴
12	ペットショップで取り扱う生体３	エキゾチックアニマルの一般外貌と特徴
13	ペットショップで取り扱う生体	鳥類の一般外貌と特徴
14	後期まとめ	後期に授業内容のまとめと復習
15	期末試験	筆記試験を実施する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
ペットショップ　基礎&実践	期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ペットショップ学Ⅳ		動物健康美容学科／2年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	角田　有優美

授　業　の　概　要
ペットショップで求められる知識について学ぶ

授業終了時の到達目標
ペットショップで即戦力となる知識を身につける

実務経験有無	実務経験内容
有	福山市内ペットショップスタッフ・トリマーとして３年半勤務。これまでの経験を活かし学生のロールモデルとなること。

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	科目の目的・ペットショップとは。前期のペットショップ学の復習　現場の状況を振り返る	前期のペットショップ学の復習　現場の状況を振り返る
2	前期のペットショップ学の復習　現場の状況を振り返る	子犬・子猫の管理状況を理解する
3	生体管理の流れ子犬・子猫	生体管理を理解する
4	生体購入の相談対応	生体購入の相談対応（グループワーク）
5	生体購入の相談対応	ドッグフードの相談に対応できる
6	ペット商品の相談対応１	動物のお手入れに使う商品の相談対応が出来る
7	ペット商品の相談対応２	リード・カラーなどお手入れ用品以外の商品について相談対応が出来る
8	子犬しつけ相談対応	子犬のしつけについて理解する
9	子犬・子猫のお手入れ相談	子犬・子猫のお手入れの仕方について理解する
10	トリミングの受付～お迎えまで1	トリミング時のお客様対応の流れを理解する
11	トリミングの受付～お迎えまで２	トリミングの受付～お迎えまで②（グループワーク）
12	トリミング・写真撮影（グループワーク）	トリミング・写真撮影（グループワーク）

回	テ　ー　マ	内　　容
13	クレーム対応	クレームに対応できる
14	ペットショップスタッフとして・総復習	ペットショップスタッフとして・総復習
15	期末試験	筆記試験を実施する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
ペットショップ基礎&実践	期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリミング総論		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	矢吹　宴

授　業　の　概　要

トリマーとして求められる各犬種のトリミング知識の習得を目標とした座学。
専門用語知識だけでなく、各部位のトリミング要点を理論的に解説し、知識面で
技術のサポートを行える内容を学びます。
また、JKCトリマーC級学科試験の対策も行います。

授業終了時の到達目標

トリマーとして必要なトリミング知識の習得。
お客様にその愛犬に似合ったスタイルを提案できる知識を習得。
JKCトリマーC級試験合格。

実務経験有無	実務経験内容
有	トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。 また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスを行う。

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	1年次ペット美容学のおさらい	前期美容学のおさらい。科目の目的、授業評価について
2	グルーミングとは	お客様が求めるトリミングとドッグショーに出陳するために必要なカットスタイルの違いを理解する。ウイッグのブラッシング
3	ペットクリップとショークリップの違い	お客様が求めるトリミングとドッグショーに出陳するために必要なカットスタイルの違いを理解する。ウイッグのブラッシング
4	プロが扱う犬具とは	シザー、スリッカー、クリッパーの使用上の注意と 学校配布道具以外に業界で必要とされる道具の説明。ウイッグのブラッシング
5	各作業の注意事項と時間配分	犬を安全に扱うための各種作業の注意。グルーミングに必要とされる時間の意識について。ウイッグのブラッシング
6	グルーミング中の保定	ペットショップでの保定と動物病院での保定の違いを学ぶ　。ウイッグのブラッシング
7	ペットクリップ（テディベアカット１）	テディベアカットのカットラインの説明 トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグのブラッシング
8	ペットクリップ（テディベアカット2）	テディベアカットのカットラインの説明 トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグの足回りから後躯のトリミング
9	ペットクリップ（テディベアカット３）	テディベアカットのカットラインの説明 トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグの足回りから前躯のトリミング
10	ペットクリップ（テディベアカット４）	テディベアカットのカットラインの説明。トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグの足回りから頭部～全身のトリミング
11	ペットクリップ（シーズ・マルチーズ）	シーズ・マルチーズカットのカットラインの説明。トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグにてテディーベアカットのまとめ

回	テ　ー　マ	内　　容
12	ペットクリップ（ポメラニアン、ヨークシャーテリア・サマークリップ）	ポメラニアンとヨークシャーテリアのカット、他犬種のサマークリップのカットラインの説明。トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグにてテディーベアカットのまとめ
13	ペットクリップ（ミニチュアシュナウザー）	シュナウザーのペットクリップ、サマークリップのカットラインの説明。トリミングイメージを養うための描写練習 。ウイッグにてテディーベアカットの仕上げ
14	ペットクリップ（コッカー、ビション）	コッカー、ビションのペットクリップ、サマークリップのカットラインの説明。トリミングイメージを養うための描写練習。ウイッグにてテディーベアカットの仕上げ
15	期末試験	期末試験

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
JKCドッググルーミングマニュアル ドッグ・グルーマーズ・プロフェッショナル・ワークブック	出席率 授業態度 実習・実技評価 期末試験	10.0% 10.0% 20.0% 60.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリミング各論		動物健康美容学科／2年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位（60時間）	必須	矢吹　宴

授　業　の　概　要

トリマーとして求められる各犬種のトリミング知識の習得を目標とした座学。専門用語知識だけでなく、各部位のトリミング要点を理論的に解説し、知識面で技術のサポートを行える内容を学びます。また、JKCトリマーC級学科試験の対策も行います。

授業終了時の到達目標

トリマーとして必要なトリミング知識の習得。お客様にその愛犬に似合ったスタイルを提案できる知識を習得。JKCトリマーC級試験合格。

実務経験有無	実務経験内容
	トリマーとしてペットショップ店長として経験、その他ドッグショーにおいて現役ハンドラーとして活動中。また動物看護師としてのキャリアも持つことから、これまでの経験を活かした多方面からのアドバイスを行う。

時間外に必要な学修

トリミング実習授業

回	テ　ー　マ	内　　容
1～2	前期復習。JKCとJKCトリマーC級試験の説明	科目の目的、授業評価について説明。前期復習（グルーミングについて）。JKCトリマーC級試験の概要説明。ウイッグのブラッシング
3～4	業界で求められるトリマーとは	トリマーとして求められる技術と知識。めざす資格と検定団体、トリマーとして卒業後の目標について説明。ウイッグのブラッシング
5～6	プードルの基礎知識	プードルの外観と用途、特徴について学ぶ。プードル犬体の描写練習
7～8	ケネルクリップ１	ケネルクリップのトリミング手順とカットライン。完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップのクリッピングを行う
9～10	ケネルクリップ２	ケネルクリップのトリミング手順とカットライン。完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの足回り～後躯のトリミング
11～12	ケネルクリップ３	ケネルクリップのトリミング（線と面）の説明。完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの後躯～前躯のトリミング
13～14	ケネルクリップ４	ケネルクリップのトリミング（仕上げと重心重心のバランス）の説明。完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの前躯～ボディのトリミング
15～16	ケネルクリップ５。JKC学科試験対策１	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの頭部～ネックのトリミング。JKC学科試験対策１（学科試験問題の解説）
17～18	ケネルクリップ６。JKCトリマー試験対策２	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの耳・尾～全体のトリミング。JKC学科試験対策２（学科試験問題の解説）

回	テ　ー　マ	内　　容
19～20	ケネルクリップ７。JKCトリマー試験対策３	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの全体のトリミング。JKC学科試験対策３（学科試験問題の対策問題）
21～22	ケネルクリップ８。JKCトリマー試験対策４	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにてケネルクリップの全体チッピング。JKC学科試験対策４（学科試験問題の対策問題）
23～24	ケネルクリップ９。JKCトリマー試験対策５	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにて時間を測りケネルクリップの全体トリミング手順の確認。JKC学科試験対策５（学科試験問題の対策問題）
25～26	ケネルクリップ10。JKCトリマー試験対策６	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにて時間を測りケネルクリップの全体チッピング。JKC学科試験対策６（学科試験問題の対策問題）
27～28	ケネルクリップ11。JKCトリマー試験対策７	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにて時間を測りケネルクリップの全体チッピング。JKC学科試験対策７（学科試験問題の対策問題）
29～30	ケネルクリップ12。JKCトリマー試験対策８	完成図のイメージを養うための描写練習。ウイッグにて時間を測りケネルクリップの全体チッピング。JKC学科試験対策８（学科試験問題の対策問題とテスト）

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
JKCドッググルーミングマニュアル。ドッグ・グルーマーズ・プロフェッショナル・ワークブック	期末試験	60.0%	
	出席率	10.0%	
	実習・実技評価	20.0%	
	授業態度	10.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリミング実習		動物健康美容学科／2年	2023／前期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	105回	7単位（210時間）	必須	佐藤ゆ,角田,矢吹宴,松岡

授　業　の　概　要

ペットショップ、動物病院で活躍できるトリマーとしての技術を習得する。トリミングを行う各犬種のベーシックなカットから、流行のカットの技法を習得するための技術を身につける。モデル犬に負担をかけない効率の良い作業を行う技術を習得する。

授業終了時の到達目標

JKCトリマーC級試験合格。時間内にトリミングを完成できる。お客様の要望するメニュー通りのトリミングができる。その犬の体型バランスを考えたトリミングができる。

実務経験有無	実務経験内容
有	広島市内のトリマー専門学校講師として４年実務経験、動物看護師として３年実務経験

時間外に必要な学修

普段からペットカットに興味を持ち、カットの形を意識して見る

回	テ　ー　マ	内　　容
1～105	担当モデル犬のグルーミングとトリミングを完成させる	一人でモデル犬のグルーミングからトリミングを行う。各犬種のトリミングラインを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
JKCグルーミングマニュアル	出席率 確認テスト 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
プロフェッショナルトリミング		動物健康美容学科／2年	2023／後期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	120回	8単位（240時間）	必須	佐藤ゆ,角田,矢吹宴,松岡

授　業　の　概　要

ペットショップ、動物病院で活躍できるトリマーとしての技術を習得する。トリミングを行う各犬種のベーシックなカットから、流行のカットの技法を習得するための技術を身につける。モデル犬に負担をかけない効率の良い作業を行う技術を習得する。

授業終了時の到達目標

JKCトリマーC級試験合格。時間内にトリミングを完成できる。お客様の要望するメニュー通りのトリミングができる。その犬の体型バランスを考えたトリミングができる。

実務経験有無	実務経験内容
有	広島市内のトリマー専門学校講師として４年実務経験、動物看護師として３年実務経験

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1～120	モデル犬のグルーミングとトリミングを完成させる	一人でモデル犬のグルーミングからトリミングを行う。各犬種のトリミングラインを理解し、時間内に仕上げるための技術を習得する。

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	出席率 授業態度 確認テスト	60.0% 20.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅲ		動物健康美容学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	松岡　樹

授　業　の　概　要

卒業後の社会人生活において充分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。

授業終了時の到達目標

卒業後の社会人生活において充分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。

実務経験有無	実務経験内容
無	

時間外に必要な学修

自分の身近にいる社会人を見て、卒業後の自分のイメージを膨らませる

回	テ　ー　マ	内　　容
1	夏季就職活動の振り返り	夏休みに実施した就職活動を振り返り、 今後の計画を立てる
2	社会人力アップ①	挨拶、上司先輩との付き合い方、 休憩時間・休暇の取り方について
3	社会人力アップ②	正しい敬語
4	社会人力アップ③	電話のマナーについて
5	社会人力アップ④	人間関係について
6	知っておこう①	詐欺について
7	知っておこう②	福利厚生、社会保険・年金・雇用保険について
8	知っておこう③	出勤について （時間、準備、挨拶）
9	知っておこう④	退勤について （退勤作業、挨拶）
10	知っておこう⑤	社会人になる覚悟
11	知っておこう⑥	ＳＮＳの利用について
12	知っておこう⑦	領収書について
13	働く前の心得①	職場に慣れるコツ

回	テ　ー　マ	内　　容
14	働く前の心得②	トラブル対応について
15	働く前の心得③	新社会人が入社前に押さえておきたい心得

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	出席率 課題・レポート 授業態度	60.0% 20.0% 20.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅳ		動物健康美容学科／2年	2023／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	松岡　樹

授　業　の　概　要

卒業後の社会人生活において充分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。

授業終了時の到達目標

卒業後の社会人生活において充分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。

実務経験有無	実務経験内容

時間外に必要な学修

回	テ　ー　マ	内　　容
1	夏就職活動の振り返り	8月に実施した就職活動を振り返り、今後の計画を立てる
2	社会人力アップ①	挨拶・上司先輩との付き合い・休憩時間・休みの取り方
3	社会人力アップ②	正しい敬語
4	社会人力アップ③	電話マナー
5	社会人力アップ④	人間関係編
6	知っておこう①	詐欺について
7	知っておこう②	社会保険・年金・雇用保険について
8	知っておこう③	出勤について
9	知っておこう④	退勤について
10	知っておこう⑤	社会人になる覚悟
11	知っておこう⑥	ＳＮＳの利用について
12	知っておこう⑦	領収書
13	働く前の心得①	職場に慣れる8つのコツ
14	働く前の心得②	トラブル対応
15	働く前の心得③	新社会人が入社前に押さえておきたい7つの心得

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	授業態度 課題・レポート 出席率	40.0% 20.0% 40.0%	